



燕市立燕東小学校 学校だより

令和7年8月29日

No. 5

あすなる



どうやって決める？

校長 鈴木 華奈子

まだまだ強い日差しを浴び、中庭のへちまがたくさんの花を咲かせています。2学期開始。暑い夏を経て、一回り大きくたくましくなった子どもたちの姿は、輝くようです。「おかえりなさい！」

1年生の教室では、係り決めが行われています。

「〇〇係はどんなお仕事をしてたかな？」

「みんなが…できるように…してたよ。」

「この係は2学期も必要？」「いると思う。」

「やってみたい人？」

「はい！」「はい！」

クラスみんなが気持ちよく過ごせるようにと子ども達が設定していく係。

黒板をきれいに整える黒板係は希望者が多く、誰がその係になるか決め方を相談することになりました。



「どうやって決める？」輪になって考えます。

「背の高い人がいいんじゃない？」

「だって高いところまで消せるから」

背比べが始まると…

「あ、これ、はじめっからできない人が決まっちゃってる。」

「このやり方やだな…」

「背の高さで決めるのは平等？」

「うーん。」

「他のやり方考えようか。」

子どもたちは、“みんなが納得できる”決め方を自分たちで考えていきました。互いの気持ちや思いを出し合い、考える姿がとても素敵でした。

2学期も子どもたちが主役となるたくさんの学習活動・行事等があります。保護者・地域の皆様から引き続きご理解とご協力をいただきながら進めていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。



1 学期学校評価～重点課題の成果と課題～

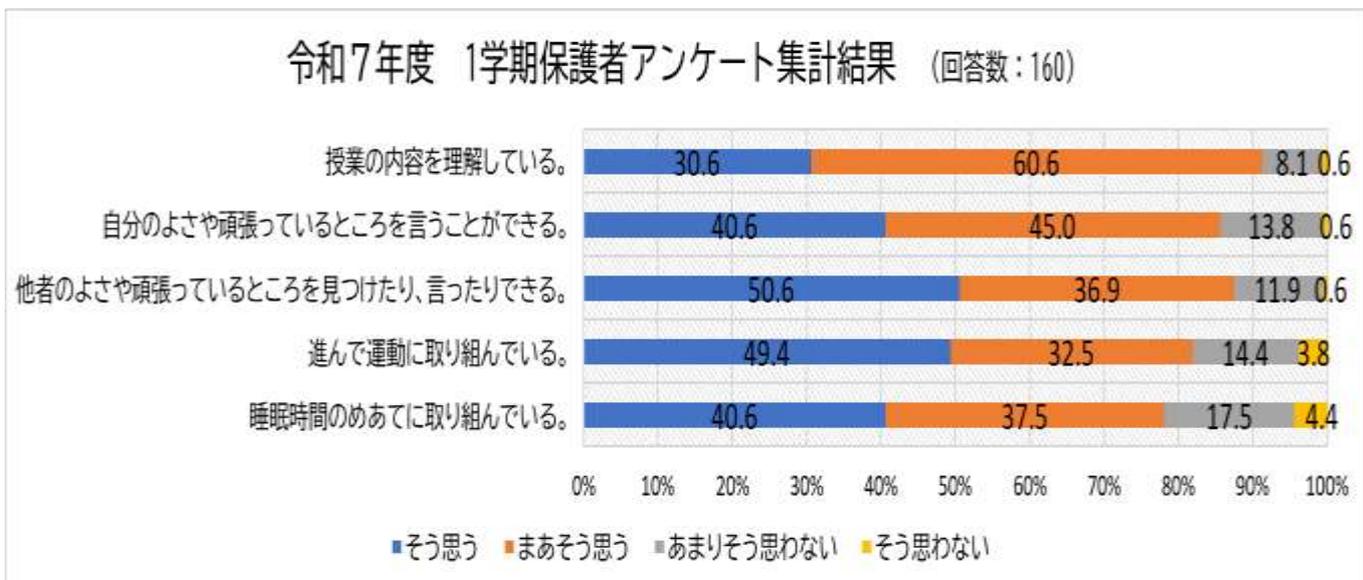
「学力の向上」「豊かな心の育成」「体力の向上」の3つの重点課題について、1学期の取組をふりかえり、成果と課題をまとめました。課題の克服に向け、2学期も取組を進めていきます。

重点課題		成果	課題
学力の向上	表現する力の育成	「振り返り」については、黒板にキーワードを書いたり、振り返りのポイントを示したりすることで、子どもたちが自分の言葉で学習内容をまとめられるようになってきました。「話すこと」については、ペアや小グループで考えを発言する場を意図的に設定したことで、一人一人が自分の考えを話す機会が増えました。	「振り返り」については、書く時間の確保が課題でした。各単元で記述するタイミングや内容を精査することで、子どもたちが自己の学びを実感できるようにしていきます。「話すこと」については、授業での教師の問い返しや学年の実態に合った掲示物で、話す内容を深めたり話し方を上達できたりするよう支援してきます。
	基礎基本の定着	習熟の時間を設定したり、子どもたちに家庭学習の習慣をつける指導を継続して行ったりしました。児童同士の教え合いにより、理解したことをアウトプットすることで学びを深める児童も増えてきました。	知識を問う問題はよくできていますが、文章問題の問いや文中に書かれている内容を正しく読み取ることに課題があります。キーワードチェックや見直しの必要性を再度指導し、学習内容が十分に定着できるよう支援してきます。
豊かな心の育成	自己肯定感	すべての学級で、一人一人を大切にす学年一取組を行って来ました。また、帰りの会や授業など様々な場面で、互いのよさや頑張っていたところを見付け合い、伝え合う活動を設定して来ました。相手の頑張りやよさだけでなく、自分のよさに気付くことにもつながりました。	一人一人頑張っているところやよさをもっていても、自分ではなかなか言えない子がいます。当たり前のことのできる姿、取組や頑張りの過程もよさであると伝えていきます。また、リフレーミング(物事の見方・フレームを変え、色々な見方や考え方をすること)の視点をもって互いに声を掛け合うことで、今まで見えていなかった・気付かなかったよさに気づき、自信をもつきっかけにしていきます。
	他者理解	学級の友達の良いところや頑張っているところを伝え合うことができるようになって来ました。褒められたり認められたりすることで、心地よさを感じている様子が見られました。縦割り班でもペア学年への感謝の気持ちなどをあすなろの実に書いて交換しました。各学級の前にあるあすなろの木に貼り、実が付き始めました。	友達の良さや頑張りやに気付けるように、各学級での取り組みを継続して行っていきます。また、縦割り班でのあすなろの実の交換も行事の後などに計画的に行っていきます。相手の立場に立ったり、相手に共感したりできるようにし、相手のことを理解することで、伝え合う内容を深めることができるようにしていきます。
体力の向上	運動意欲の向上	体育の授業では、作戦タイムに子ども同士でよいところや課題を話し合い、動きを改善できました。また、ワークシートを活用したことで、めあてに向かって運動する姿や、自分の動きを振り返り、よりよい動きを目指そうとする姿が見られました。	暑さの影響で、休み時間に体を動かして遊ぶことが制限されています。木の部屋などの涼しい部屋でも運動できるよう、環境を整えるとともに、子どもが運動の楽しさに気づき、進んで運動に取り組めるような働きかけを行っていきます。
	生活習慣指導	げんきアップ週間中、ご家庭での積極的な協力と、学校で担任からの毎日の励ましや意欲を高める声掛けを続けたことで、「目標の起床時刻・就寝時刻・お家のルール」をしっかり守ろうと努力する姿が見られました。実践したよさを感じる良い機会となりました。	目標が高く、起床や就寝時刻の設定などが妥当か考える必要があるお子さんも見られました。実現可能で適切な起床・就寝時刻、お家のルールが設定できるように、学校と家庭との連携を大切にしながら取り組んでいきます。

保護者アンケートありがとうございました

1学期末の保護者アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせいたします。たくさんの貴重なご意見をいただきました。今後の教育活動に生かしていきます。

【1学期保護者アンケート集計結果】



全体的に肯定的評価を多くいただきました。2学期も個別指導や聞き取りなど、子どもたちに丁寧に寄り添っていきます。「睡眠時間」については、やや課題が見られました。夏休みが明けて、生活リズムが崩れているお子さんもいるかもしれません。学校でも引き続き睡眠時間の大切さについて話をしていきます。ご家庭でもお声がけをよろしくお願いいたします。

【自由記述から】

自由記述では、学校の取組に対する意見・要望をいただきました。紙面の関係で、すべての意見・要望に対して回答できませんが、全体に関わる事柄について、以下のとおり回答いたします。

・授業内容を理解できないまま進んでしまい、家庭で教えなきゃいけないので、国語・算数の時間は先生をもう一人つけてほしい。

⇒ すべての国語・算数の時間に職員をもう一人配置することは職員数が限られているので難しいですが、最低でも週1回は級外が入る支援体制を組んでおります。2学期も授業における机間巡視・机間指導を引き続き行います。さらに、長善タイムやアカモン学習タイムを充実させていくことで、学習の定着を図ります。

・授業参観の時、教室が狭すぎて保護者が入る事ができません。いつも廊下から覗く感じです。コロナ禍の時のように半分ずつで入れ替えてくれるとありがたい。
・参観日を全校ではなく、日付を変えて出来ないでしょうか。兄弟姉妹がいるとゆっくり観られない事や駐車場の問題がある。

⇒ 参観日を別日にすることで、お仕事を続けてお休みをしなければならないご家庭も多くあると考え、全校同日に行うことが望ましいと考えております。

教室が狭くご不便をおかけしております。授業が始まる前に放送で呼びかけをしたり、授業の途中に担任から声がけをしたりすることで、すべての保護者の皆様が参観できるようにしたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

・家でYouTubeを制限しても隠れてクロームブックでYouTubeを見ています。注意しても辞めません。クロームブックに制限は出来ませんか。

⇒現状21時～6時は使用できない設定になっています。また、クロームブックの使い方（クロームブックを正しく使うためのルール）では、学習活動に関係ないことには使わないきまりとなっています。学校でも再度、クロームブックの使い方について指導します。また、学期に1回は履歴や写真等のチェックをしていきたいと考えています。ご家庭でも、クロームブックの使い方についてお話をさせていただきますようご協力をお願いいたします。

・東町の4～6年生でも帰りのバスに乗せてもらえるとありがたいです。

⇒東町の1～3年生が下校の際に利用している市の循環バスは、あくまで市民のために運行されているものです。下校バスとして使わせてもらうために「定員を超える場合、下学年を優先し、それ以外の学年は歩いて帰る」というルールで運用しています。乗りたい人が確実に乗れるようにするために現行のようになっていることをご理解ください。

この他にも、「先生方のご指導のおかげで、興味をもって楽しく学習しているようです」「宿題だけではなく、自習学習ノートの漢字、計算も1問1問いつも細かく確認してくださってとてもありがたいです」「担任の先生はもちろん、担任の先生以外の先生からも声をかけて頂き、安心して学校へ通うことができます」など、たくさんの励ましのお言葉もいただきました。本当にありがとうございます。

様々な条件がある中で、学校にもできること・できないことがあります。子どもたちのよりよい成長のために、職員と保護者の皆様が忌憚なく話し合える関係性が重要であると考えます。気になることがありましたら、遠慮なく学校へお聞かせください。これからも、ともに子どもたちの成長を見守っていきましょう。



お願いとお知らせ

放課後、学校に忘れ物を取りに来ることについて

忘れ物に関して、放課後の対応についてお願いです。安全面や、忘れずに持ち帰る意識を高める、保護者の皆様の負担軽減等の理由から、**原則、学校に取りに来ないよう**子どもたちに指導しました。水筒や週末の体操着等についても同様ですが、御事情がある場合はご連絡ください。

なお、子どもたちには忘れ物をした時は、「どうしたらよいか」「どうすれば次から忘れ物をしないか」を自分で考えることが大切であること、宿題等の場合は、宿題に代わる課題をするように話をしました。ご家庭でお子さんが困っている様子がありましたら、一緒に考えてくださいますようお願いいたします。

駐車場について

○右図のような駐車場への往路や復路、駐車場内での一方通行の**規制を7:30～16:40**までといたします。

それ以外の時間帯については、往路や復路、駐車場内での一方通行を解除します。ご承知おきください。

○事故防止、及び安全面から駐車場で遊ぶことがないようにお願いします。学校でも子どもたちに話をしました。

